

河川敷整備

ご協力ありがとうございます

ございました



伸びき
つた雑草
はすつき
りと刈ら
れ、花壇

七月三日（日）、玖珠川河川敷「やすらぎ河川公園」の花壇の花植えと草刈り作業を行いました。

コミュニティ生活環境部会が、玖珠町環境保全の日

に合わせて毎年この時期に行っているもので、この日は自治委員・女性部など一〇五名のボランティアの方によって作業が行われました。



早朝から多くのボランティアの皆さんのご協力をいただきました。

にはサルビアとマリーゴールドの花苗八〇〇本を定植、これから夏に向けて散歩などで河川敷を訪れた方の目を楽しませてくれることしましょう。

九月にもう一度草刈りを行い、冬には花壇の花の植え替えを行うなど、年間を通して河川敷美化活動に取り組んでいます。

「神幸橋」

小田・北山田地元住民でお色直し

七月十日、町道小田線の「神幸（みゆき）橋」で、橋の欄干の塗り替え作業が行われました。

現天皇の即位の際に、近くの田んぼが稲を献上する「大嘗祭主基斎田」に選ばれた一九九〇年に塗り替えられ、二〇年が経過しペンキが剥げ落ちた欄干は外観

を損ね、地元から塗り替え要望の声が上がりました。

三日月の滝周辺は県内外からの観光客も多く、訪れた皆さんに気持ち良く利用してもらおうと、小田地区と北山田地区の地元住民の有志によって、欄干の塗り替え作業が行われました。

塚脇祇園山車保存会 地区団体活動等推進事業で締め込み購入



締め込みも買ました
塚脇祇園

今年も、賑やかに祇園祭が開催されました。塚脇祇園は7月16・17日、玖珠郡内の山車が集まる祇園大祭は7月23日にそれぞれ開催され、大勢の見物客で賑わいました。

塚脇祇園は明治より始まり、永く伝統を守りながら山車の運行をしてきましたが、高齢化等により押し子の手当が困難となったため、押し子会を結成し押し子の募集したところ地区内外から100名近くの参加がありました。

そのため押し子の締め込みが不足、現存分の汚損・破損などもあり、今年度のコミュニティ推進枠の補助金（地区団体活動等推進事業補助金制度）を活用し、締め込み100本を購入しました。

この日は九州北部でちようど梅雨明けを迎え、前日までの雨模様から一転、好天気に恵まれ予定通り作業を終えました。町から資材の提供を受け、ボランティア四十名の参加で鮮やかな朱色に塗りかえられた「神幸橋」は、見違えるように綺麗になりました。



暑い中での作業、お疲れ様でした。